

2017 年国内実地研修概要

1. 全体のスケジュール

4月8日更新

事項	日程	内容
DFW 事前講義 1	4月26日(水) 16:30~18:00	DFW の概要の説明 場所：オーデトリウム、8階
DFW 事前講義 2	5月10日(水) 16:30~18:00	「豊田市農山村地域の概要(H28年度調査地)」 講師：鈴木辰吉氏、豊田市企画政策部企画課 おいでん・さんそんセンター・センター長 場所：オーデトリウム、8階
DFW 事前講義 3	5月24日(水) 16:30~18:00	「Why do young people have started to return to rural area in Japan?」 講師：高野雅夫先生、環境学研究科 場所：オーデトリウム、8階
DFW 事前講義 4	5月26日(金) 16:30~18:00	「観光開発について」 講師：梅村哲夫先生、GSID 場所：オーデトリウム、8階
DFW 事前講義 5	5月31日(水) 16:30~18:00	「日本の教育」 講師：LIU Jing、GSID 場所：オーデトリウム、8階
DFW 事前講義 6	6月7日(水) 14:45~16:15	「研究計画の書き方」 講師：PEDDIE Frank、GSID 場所：オーデトリウム、8階
DFW 事前講義 7	6月7日(水) 16:30~18:00	「日本の農村開発」 講師：西川芳昭先生 龍谷大学 場所：オーデトリウム、8階
DFW 事前講義 8	6月14日(水) 16:30~18:00	「豊田市農山村地域について(研究計画の作成に向けて：問題意識の確認)」 講師：鈴木辰吉氏、豊田市企画政策部企画課 おいでん・さんそんセンター・センター長 場所：オーデトリウム、8階
DFW 事前講義 9	6月21日(水) 16:30~18:00 DFW・OFW 共同	「調査倫理」 講師：西川芳昭先生、龍谷大学 場所：オーデトリウム、8階
DFW 事前講義 10	6月23日(金) 16:30~18:00	「中間発表」 場所：オーデトリウム、8階
DFW 事前講義 11	6月28日(水) 14:45~18:00 DFW・OFW 共同	「聞き取り調査入門 I (インタビュー)」 講師：上田晶子先生、岡田勇先生、日下渉先生 場所：オーデトリウム、8階
DFW 事前講義 12	6月30日(金)	予備調査：豊田市農山村地域
DFW 事前講義 13	7月5日(水) 14:45~16:15	「観光ビジネスと CSR」(仮) 講師：石川先生、GSID 場所：オーデトリウム、8階
DFW 事前講義 14	7月12日(水) 16:30~18:00	「日本のハウジングマーケット」(仮) 講師：新海尚子、GSID 場所：オーデトリウム、8階
DFW 事前講義 15	7月21日(金) 16:30~18:00	DFW 研究計画(案)の報告 場所：オーデトリウム、8階
調査票等の検討と作成	8月-9月	
研究計画、調査票、インタビュー質問リスト、訪問希望先リスト(英文と和文)の提出締切	9月11日(月) 10:00	各WGのリーダーは、担当教員に適宜相談をし、担当教員承認済の研究計画案、調査票、インタビュー質問一覧および訪問希望先を E-mail で実地研修担当助教まで提出する。 liujing@gsid.nagoya-u.ac.jp
現地調査事前ガイダンス	10月16日(月)	場所：第3講義室、6階
現地調査	10月18-20日	愛知県豊田市農山村地域
調査協力者への礼状の作成と発送	調査終了後 1週間以内(2017年 10月27日まで)	各WGは、礼状の送付先を決め、礼状を下書きし、引率教員の内容確認を得る。送付先一覧を作成し、封筒に入れた書簡と共に事務室に提出し、発送を依頼する。
報告書送付先一覧の作成と通知 <担当助教：劉靖>	10月27日(金) 17:00 締切り	各WGは、報告書の送付先一覧(調査協力者まで)を Excel ファイルで作成し、E-mail で実地研修担当助教(LIU Jing)まで提出する。
現地結果報告会	2017年度末(未定)	足助町での研究結果報告会
グループ報告書の原稿締切 <引率教員へ>	12月11日(月) 17:00 締切り	各WGは指定されたフォーマットを使って作成した報告書の原稿を提出する。

引率教員による報告書内容の指導	2018年1月5日(金)まで	担当教員による内容チェック。必ず、この期間内に担当教員から印刷用報告書としての内容承認を得ておくこと。
グループ報告書の最終原稿締切 (担当助教：LIU Jing)	2018年1月15日(月) 17:00 締切り	各担当教員承認済の報告書原稿を E-mail で実地研修担当助教 (LIU Jing) まで提出する。
校正作業等	2018年1～2月中	
報告書発行と発送	2018年3月中	

2. 履修単位

国内実施研修特論 2 単位

国内実地研修 2 単位

国内実地研修を履修する者は、原則的に国内実施研修特論も履修すること。

3. 参加費用

2017年5月10日に発表する予定。

4. 保険

本研究科正規のカリキュラムの一環として、国内実地研修履修者は学生教育研究災害傷害保険（略称：学研災）および学研災付帯賠償責任保険の加入が義務になります。保険の総額は1,340円となる。実地研修の出発前までに、GSID 事務室で加入してください。

5. 問い合わせ先

実地研修担当助教：LIU Jing (liujing@gsid.nagoya-u.ac.jp) 研究室 306